

千電協だより

第51号

2006年10月1日発行

社団法人
千葉県電業協会
千葉市中央区中央港
1-13-1
建設業センター内
☎043 (246) 7381

県土整備部との合同震災訓練の実施

災害対策委員会

9月1日「防災の日」、災害応急業務協定に基づき千葉県県土整備部の震災対策組織と、震災時における電業協会防災活動の円滑な進行を目的として合同訓練を実施した。

県土整備部では、午前8時に千葉県北西部を震源域とする直下型地震が発生、地震の規模はマグニチュード7.2、浦安市の一部では震度6強（第5配備）との想定の下に訓練が開始された。

電業協会事務局では、8時に大嶋災害対策委員長他5名の委員と初動要員4名が参集し、委員長の指令により方面主任へ訓練開始FAXが流され、連絡確認と被害情報の収集に当たった。8時20分、並木本部長から災害応急対策本部設置の指令があり、8時35分に県土整備部震災対策会議事務局から協力要請の第1報がはいった。そこで8時40分に災害応急対策本部の第1回審議を開催し、被害情報の継続収集と広域応援要請が検討された。

一方、方面主任には被害想定のある各地域整備センターや整備事務所からの出動要請や情報連絡が入り、各班長への伝達指令や災害対策本部への報告など情報伝達に追われる状況となった。10時の第2回審議には大方の情報が確認できたが、中には現場からの報告待ちも見られたものの、10時45分には県からの訓練終了の報を受け、全会員に終了連絡を送信した。

11時過ぎ、本部長以下4名が県に訓練結果の報告を行い、11時45分本部に戻り、第3回審議で訓練の開始・終了連絡状況について報告、富田副本部長の本部解散指令と本部長の終了挨拶を以って本日の震災訓練全てを終了した。

今回の訓練の特徴は、平成16年度と比べて各地域整備センターなどの被害想定が多かったため、出動班員が多くなり結果的に訓練としての効果が大きかった。また、全会員参加型の情報伝達訓練を目指したが、報告状況から想定すると概ね達成できたものと考えられる。更に初動要員参集は今回が初めてであったが、要員の方々を含めた本部員の参集訓練も当初予定どおりに行なわれたことを考え合わせると、今回の訓練は今まで以上の成果があったと言える。これも会員各位のご協力の賜物であり衷心から厚く御礼申し上げますとともに、今後とも災害応急業務へのより一層のご支援ご協力をお願い致します。



情報の収集に当る対策本部

震災訓練に参加して

印旛方面 印旛班 成田整備事務所管内

(株)大英電業社

小寺 真澄

平成18年9月1日、震災訓練のため朝8時より会社で待機をする。8時25分頃、訓練開始のFAXが入る。当地区班長である(株)東照電気、野口社長にFAXを受信したという報告の電話連絡を入れた。その際、班長より我社の担当場所である天神峰トンネル内、照明設備の災害による損傷等の調査依頼を受けた。天神峰トンネルは、県道44号線沿いにあり、成田空港の滑走路下を抜ける為の車線二本、歩道二本からなる主要道路の一部を担う全長700mのトンネルである。

電話後、直ちに現場に向かい、先ずトンネル手前に車を止め歩いてトンネル内に進入した。初めに下り側の点灯確認を行い、続いて上り側を同じく確認した。

確認後、成田整備事務所の担当者に「震災訓練です。大英電業社の小寺です。調査要請により、天神峰トンネル内の照明を点検、確認した結果、異常ありません。」と現地で電話報告をした。次に、同様の報告を班長にも入れた。

その後、会社に戻り待機をしていると、震災訓練終了のFAXを受信したので班長に再度報告を入れて無事に訓練は終了した。

今回、会社から現場まで約10kmの道のりの移動手段として車両を使用した。しかし実際に災害があったと想定すると車両を使用できない場合も在り得るのではないか。その様な事までを考慮して訓練を行わなければいけなかったのではないだろうか。

災害というものはいつでも同じ状況でやって来るとは限らない。様々な方面からの幾度もの訓練が必要なのではないかと感じさせられる良い機会となった。

夷隅・安房方面 夷隅地域整備センター管内

有限会社 島野電気

高野 章

方面主任より、訓練出動要請のFAXを受信。受信報告後集合場所へと出動、他の2社と合流し3社にて国道128号旧国道と分担しトンネル・道路照明等の点検パトロールを開始中間報告も済ませ異常なく終了。終了報告後解散する。

今回(夷隅地域整備センター管内)のパトロール区域の勝浦市南西部は海岸まで山が接近し、トンネ

ルも多く携帯電話の電波状態が非常に悪く、連絡するにせよ電波状態の良い所を選んで通話するしかなく、普段から送受信出来る場所を記憶しておく必要がありそうです。

千葉方面 千葉1班 千葉港湾事務所管内

モデン工業(株)

田中 宏幸

九月一日は防災訓練の日。この日を中心に全国で防災訓練など、防災にちなむ催しが行われていましたが、当社は今年、光栄(?)にも県土整備部震災訓練におきまして、初めての現地対応をさせて頂きました。昨年までは情報伝達訓練のみだった為、何をどうするのか不安ばかり。気を引き締め訓練に臨みました。

訓練開始とともに担当現場にパトロール出勤。現地へ到着後、受電一号柱倒壊高圧線断線という想定で被害状況を千葉港湾事務所および千葉第一班班長へ報告。直ちに持参したコーン・情報版等の機材でバリケードをつくり被災箇所に入者が立ち入るのを防止しました。そして、待機すること数十分、千葉港湾事務所復旧班の担当者様が現地点検として到着。デジタルカメラにて現地撮影終了後、撤収となりました。備えあれば憂いなし。予期できない災害に備えて日ごろから非常時に何をすべきか、冷静によく考えておく必要があるのではないのでしょうか。政府の地震調査委員会は、マグニチュード7クラスの地震が南関東地域で発生する確率を十年以内で30%、30年以内で70%と発表しています。もうすぐそこに迫っているように感じます。やはり、日ごろの注意と対策が必要であると確信した今日一日でした。



被害想定箇所の中央三号上屋

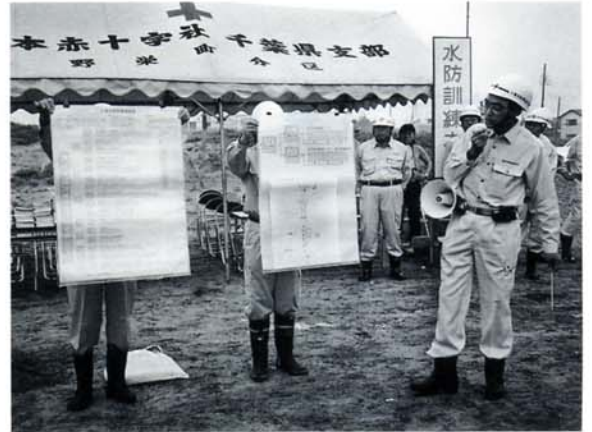


海匝地域整備センター管内水防訓練参加報告

平成18年6月22日（木）、海匝地域整備センターの佐久間所長、建設業協会各支部長からの挨拶のあと土嚢作りに入る前に、千葉県電業協会の「電気の取扱いについて」の説明タイムが与えられた。知事との災害応急対策基本協定並びに各地域整備センターとの細目協定により、災害時に管内の道路や橋梁の照明灯、公共施設の電気工作物の状況等をパトロールし、応急処置した後状況を報告する旨説明。また連絡網についても災害対策本部のもとに8地区の方面主任と其々の班長の下に班員が張り付いている構成を説明、かつ海匝地域整備センター管内の担当会員をお知らせした。その後台風や地震などの災害時に「切れた電線の注意事項」「避難する際の電気器具の処置」「漏電に対するアース線の役割」などを説明した。土嚢積み終了後、東京電力から調達した「安全と省エネに関するパンフレット」と「でん子ちゃんペンシル」を140組配布し好評のうちに終了した。

場 所：匝瑳市野手海岸（堀川浜）

電業協会参加者：大嶋災害対策委員長、横川方面主任、鈴木電設、山口電気商会、増田電気工業所、山内事務局長



連絡網の説明状況

千葉地域整備センター管内水防訓練参加報告

平成18年7月27日（木）、曇り模様の蒸し暑い日であったが、予定どおり9時に千葉地域整備センターから電業協会に訓練応動要請があり、直ちにFAXで千葉2班の各参加予定者に伝達した。今回の訓練では、電業協会会員は携帯電話による情報収集と伝達訓練を中心として実施。特に県からの要望である「写メール」による路線巡視と情報伝達を「パトロール1班」に、通常の路線巡視のみを「パトロール2班」として班分けし、電業協会の災害応急対策連絡網に沿った千葉方面主任との連絡・報告の訓練を行ない、担当路線の巡視時間記録を作成すると共に巡視結果をセンターに報告した。

また「写メール」は、パトロール1班の方々々が直接、千葉地域整備センターの専用パソコンに送信し予定した情報伝達の結果が得られた。

なお、現地会場では、10時からの土嚢積み作業に電業協会全員が参加協力し、概ね11時過ぎには終了。熊本千葉地域整備センター所長の講評のあと解散した。

場 所：八千代市村上の県有地において。

電業協会参加者：喜多村千葉方面主任、増田災害対策委員、橋本千葉2班長、
(株)小池電機、(株)協電工業、(株)鈴木電気、山内事務局長



土嚢積み訓練状況

経 営 委 員 会

「千葉県営繕事業電子納品運用ガイドライン」研修会

日 時：平成18年7月13日（木）13時30分～15時00分

場 所：ホテルポートプラザちば

挨 拶：千葉県県土整備部 営繕課長 鈴木 進 氏

講 師：営繕課企画調整室 主 幹 池田美由紀 氏

副 主 査 藤井 正範 氏

技 師 川崎 浩平 氏

参加者：37名

県営繕事業における電子納品運用ガイドライン（案）を策定され、システム概要や運用方針が明らかになり、業界向けの千葉県建設産業団体連合会主催による説明会が5月23日開催されました。しかし、1社1名の限定に加え当日都合がつかず参加出来なかった会員も多かったことから営繕課のご好意により協会単独での開催としました。

参加者から寄せられた質問に対する回答は、8月8日全会員にメール配信してあります。



県担当者による説明

電子納品関係リンク先

千葉県県土整備部営繕課

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/i_eizen/index.html

国土交通省電子納品関係書類（官庁営繕関係）

国土交通省電子成果物作成支援・検査システム

<http://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun/cals/cals.htm>

千葉県県土整備部技術管理課 電子納品のページ

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/i_gikan/densi_noohin/noohin_top.htm

「定年の引上げ、継続雇用制度の導入等について」研修会

日 時：平成18年8月7日（月）13時30分～15時00分

場 所：ホテルポートプラザちば

講 師：制度の概要説明

社会保険労務士 高橋 敏博 氏

制度の実務対応

公認会計士・税理士 大嶋 良弘 氏

参加者：20名

高齢者雇用安定法の改正により、本年4月1日から65歳未満の定年の定めをしている事業主は次の①から③のいずれかの措置を講じなければならないことになりました。

①定年の引上げ ②継続雇用制度の導入 ③定年の定め廃止

新制度に対する知識及び実務の習得を目的とし、ご参加の皆様方より事前に疑問点・具体的に知りたい事項等を提出して頂き、概要説明の中で解説して頂きました。

1. 定年退職者への対応

2. 年金との関係

3. 雇用保険との関係

4. 高齢者を如何に戦力化するか、就業規則に反映させる。

5. 厚生年金の概要

（賃金と年金のかかりシミュレーション例等）

高齢者雇用継続基本給付金について

http://www.hellowork.go.jp/html/info_1_h3d.html

またはハローワーク等へ問合せ

継続雇用制度奨励金について

<http://www.chiba-koyo.com/>

（社）千葉県雇用開発協会へ問合せ TEL 043-225-7071



高橋講師による説明

1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会の実施

技術資材委員会

毎年、恒例行事のようになっている「1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会」が5月19日（金）から21日の3日間に亘り、ポリテクカレッジ千葉で開催された。

3日間とも天候に恵まれ、初夏を思わせるよい天気となったが、教室の冷房がまだ冷房調整前であった為か、あまり利かなかったので受講生には暑い思いをさせてしまったようです。それでも14名の受講生は熱心に講師の話に耳を傾け、何とか受験に合格しようと真剣に学んでいた。

電業協会主催のこの講習会は、合格率が比較的高く、好評を頂いていますが、年々受講生が減少していくため来年の開催が危ぶまれている現状でもあります。

濱名技術資材委員長の激励の挨拶のあと直ぐに講義が始まり、電気はもとより土木、建築を初めとする広範囲なカリキュラムが組まれている。この1級電気工事施工管理技士は、電気工事に関わる現場管理の要となる国家資格であり、会員会社の作業に携わる多くの方々に取得していただきたいものと思っています。



受講状況



濱名委員長の挨拶

県立高校空調工事受注推進P J会議

委員長 浜名 敏功

第1回県立高校空調工事応募説明会

- 開催日：7月20日（木）
- 場所：ホテル ポートプラザちば
- 参加者：46社

今回の説明会は会員全社に案内を致しましたところ、46社の会員皆様に参加頂きました。

P Jの概要説明に続き現況を委員長より説明後、富田委員から当日配布資料の説明・輪湖委員から技術的面的について説明があり、当日の説明会内容をご理解頂いた上で2回目説明会の参加申し込みをお願い致しました。

第2回県立高校空調工事応募説明会

- 開催日：8月04日（金）
- 場所：建設業センター3階会議室
- 参加者：27社

2回目説明会には1回目説明会に参加の全社に案内を致しましたところ、27社の会員皆様に参加頂きました。

P Jの1回目説明会以降の現況を委員長より説明・地区ごとに担当委員の紹介後、富田委員より具体的な営業手法の説明・輪湖委員より積算例について説明がありました。

各会員の実際に担当する高校については企業渉外・経営委員長による協議のうえ輪湖経営委員長より説明・発表があり県内を3地区（東葛－葛南地区・千葉－東総地区・南総地区）に分けて、地区ごとに担当する高校について説明を行いました。

第3回県立高校空調工事応募説明会

- 開催日：8月25日（金）
- 場所：建設業センター3階会議室
- 参加者：24社

3回目説明会には2回目説明会に参加の全社に案内を致しましたところ、24社の会員皆様に参加頂きました。

P Jの2回目説明会以降の現況を委員長より説明後、富田委員より詳細な営業手法と各学校への連絡方法・挨拶方法等についての説明・輪湖委員より詳細な積算方法について説明がありました。

地区ごとに分かれて担当委員による担当高校について具体的な説明を行いました。

又、学校に訪問する際に使用する名刺・会員証の引渡しを行いました。

県立高校空調工事受注推進P J会議について

今回のP J委員会につきましては、今年の5月に県内の県立高校でP T Aの契約による空調設備の設置が行われるという情報により急遽、常任理事会の指名により発足いたしました。

メンバーは顧問として富田副会長・浜名委員長・富田委員・輪湖委員・細谷委員・植草委員・山本委員の6名体制で今までに延べ14回の委員会を開き情報収集・資料作成・施設視察・関係機関との調整を行い各学校長宛に協会長の挨拶文・空調サービスパンフレット・アンケートを6月末に発送致しましたところ75校より回答を頂きました。（尚、今回の文書発送につきましては県教育庁と管財課の了解を頂き発送しております）

今年は既に7校で設置が完了し東京電力による電気式が2校・ガス会社によるガス式が5校という結果になっております。敗因と致しましてはガス方式に比べて価格面と発注者のP T Aとの関わり具合による処が大きいようであります。

今後の設置については来年の工事になりますが学校近隣の会員会社として、又P T A役員とのパイプを活用して是非電気方式による受注が出来るよう会員各社の健闘を期待致します。

尚、当P J委員会につきましては長期的な対応が必要な為、今後は経営委員会の空調部会として所属することになりましたのでご理解の程宜しくお願い致します。



説明にあたる浜名委員長



真剣に説明を聞く参加者

電子入札に関する利用者登録について

千葉県県土整備部 建設・不動産業課

1. 平成18年度の電子入札の運用計画について

- 千葉県は、昨年から建設工事の電子入札を試行しています。
- 18年4月より、一般競争入札および公募型指名入札、および指名競争入札のうち格付A等級業者による入札は、原則として電子入札により行っております。
- 格付B等級以下の業者による入札は、18年8月から電子入札を導入していますが、その適用については、入札参加者の入札環境の整備に配慮しています。

2. 電子入札に関する利用者登録について

- 千葉県の入札に参加を希望される建設業者は、格付けにかかわらず、速やかに電子証明書（ICカード）の利用者登録を実施してください。
- 利用者登録が済んでいない方は、電子入札に参加することができません。

3. 注 意 点

- 電子証明書（ICカード）の利用者登録は、入札参加資格の電子申請とは別の手続です。
- 平成17年度から20年度の入札参加資格者名簿に登載されていても、ICカードの利用者登録が済んでいない業者は、電子入札には参加できませんので、ご注意ください。

4. 問い合わせ窓口等

◇建設工事に関する電子入札、利用者登録については
県土整備部建設・不動産業課 建設業・契約室（043-223-3113、3116）

◇電子入札に関する情報については、下記ホームページをご参照ください。
千葉県電子調達システム支援情報
http://www.pref.chiba.jp/syozoku/i_kenhu/nyusatukeiyaku/system/sien/index.html
内容：利用者登録に関する情報、よくある質問
千葉県電子調達システム試行運用基準 など

受講生募集

↓ 能力開発セミナー ↓

コース名

実践電気技術

コース No. E-3001

**！！ 刻々と変化する
自家用電気工作物 ！！**

実力アップのため
能力開発をしませんか



今回は高圧ケーブルの耐圧試験法を実施します

- 初 日 高圧自家用受電設備保護継電器の動作試験
OCR,GR,OVR,UVR 方向性G付PAS
高圧機器、高圧ケーブルの絶縁耐力試験法
- 2 日目 変圧器の結線法 スター・ Δ 結線、スコット結線、逆V結線
インバータ装置の利用技術
- 3 日目 高圧受電設備の高調波測定と高調波抑制対策

日 時：平成18年12月5日、6日、7日 3日間 9:10~17:50
開催場所：千葉職業能力開発促進センター
〒263-0004 千葉市稲毛区六方町 274

受講料：10,000円 締め切り 11月14日

【問合せ先】
千葉職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター千葉)
TEL 043-423-4622
FAX 043-304-2132

【申し込み方法】
申込用紙は下記 URL を開いて、申込み用紙を印刷し
てください。それに必要事項をご記入の上 FAX 又は
郵送して下さい。

<http://www.ehdo.go.jp/chiba>

AOSign サービス

推薦団体謝恩キャンペーンの概要

キャンペーン期間	平成18年9月1日～平成18年11月末日（必着）
お申込みいただくICカード	有効期間4年+30日のICカード
特典	ICカード1枚につき、 ICカードリーダー1台（10,500円相当）を無償提供
必要な書類	ICカードリーダー無償提供券 （当事務局又は東日本建設業保証あてご請求ください）

本キャンペーンをご利用いただくと、期間3年+30日のICカードに比べ

+1,050円で1年長い期間のICカードがお求めになれます。

区分	ICカードの期間	購入額の合計	（内訳）	
			ICカード	ICカードリーダー
キャンペーンあり	4年+30日	52,500	52,500	無償提供
キャンペーンなし	3年+30日	51,450	40,950	10,500
差額		1,050		

※ICカード1枚、ICカードリーダー1台を購入した場合の比較（税込み）

（申込書の入手）

- ※有効期間4年+30日のICカードは、9月1日からの販売しております。
- ※申込書（「証明書有効期間」の欄に「4年間」があるもの）は、ホームページまたは保証会社から入手できます。
- ※ホームページには、申込書をエクセルで入力できるフォームがあります。
- ※「ICカードリーダー購入申込書」の提出は必要ありません。

（お申込みにあたってのご注意）

- ※キャンペーンの申込書類は「日本電子認証株式会社 認証事業部 営業課」宛に送付してください。
- ※申込書類に不備の無い場合、受付から10日前後で発行します。
- ※ICカードの有効期間は、発行日から開始されます（発行日の指定はできません）。
- ※他のキャンペーンとの併用はできません。

nen 日本電子認証株式会社

TEL: 0120-714-240（フリーダイヤル） FAX: 03-5148-5695

<http://www.ninsho.co.jp/aosign/>

eメール: ホームページの「AOSignサービスに関するお問い合わせ」からご送信ください

<受付時間> 9:00～17:00（土日、祝日、年末年始を除く）

※電話がつながりにくい場合は、FAX、eメールでお問合せください

東日本建設業保証株式会社 千葉支店

TEL: 043-241-6101 FAX: 0120-027-346

<受付時間> 9:00～17:00（土日、祝日、年末年始を除く）

通 達

発 信 日	表 題
平成18年 5 月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・土木工事共通仕様書等の改正について ・会社法の改正に伴う建設業施行規則の改正について ・時短促進法から労働時間等設定改善への改正
平成18年 5 月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業法施行規則の一部を改正する省令等の施行について（通知） ・国土交通大臣に係る建設業許可の基準及び標準処理期間について ・建設業許可事務ガイドラインについての一部改正について
平成18年 5 月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の建設工事における足場からの墜落事故防止に関する取り組みについて
平成18年 6 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人不法就労の防止について
平成18年 6 月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人不法就労の防止について
平成18年 7 月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・電気式浴室換気乾燥暖房機の電源電線接続部の点検要請について
平成18年 7 月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・「国土交通大臣に係る建設業許可の基準及び標準処理期間について」及び「建設業許可事務ガイドラインについて」の一部改正について ・建設業法施行規則の一部を改正する省令等の施行について（通知）
平成18年 8 月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・下請契約における代金支払の適正化等について ・公共工事設計労務単価を見積り等の参考資料として取り扱う際の留意事項について

事務局からのお知らせ

・電業協会ホームページのリニューアル予定について

現在の協会ホームページは平成13年頃に作成したもので、時代に合わないものとなっております。そこで協会改革の一環として来年度に向けて内容を一新し会員の皆様方にとって利用し易いホームページとなるよう検討しておりますのでご期待下さい。

・メール受信の確認について

最近、事務局から会員の皆様方への連絡や案内などは、ほとんどメールを利用しております。県や市町村など自治体からの情報もインターネットを利用することが多くなっていますので、1日に1回はメールを開けて確認するようお願いいたします。下記にメール受信状況の調査結果を参考に載せましたのでご覧下さい。

メール受信状況調査結果

	件 名	事務局 発信日	受 信 合 計	発 信 後 の 受 信 日 数																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	以降	
1	県知事との面談ご案内	4/28	86	70	2	1	7	2			1		1		1		1			
2	通達 3件	5/10	94	67	15	8			1		2		1							
3	通達 3件	5/12	106	72	10		16	1	1	2	1								3	
4	経費説明会実施案内	5/15	99	67	22	3	2	1	1			1							2	
5	建設業経理事務士講習会案内	5/16	98	67	17	5	6	1		1	1									
6	電子納品研修会案内	6/1	105	83	11			1	3			1			1	1	2		2	
7	通達 2件	6/1	98	70	12			1	5	2		1			1	2	1		3	
8	建設業に働く若者からのメッセージ	6/5	97	68	14	8	1	2					2						1	1
9	技術向上セミナーのお知らせ	6/5	102	53	34	10	2					1								2
10	2級施工管理試験申込書販売	6/8	96	65	19			4	1	2						2			1	2
11	災害車輛の新規登録	6/14	13	10	3															
12	通達	6/19	91	47	34	8								1						1
13	電子納品研修会開催の変更	6/21	16	9	5					2										
14	電子納品運用ガイドライン説明会	6/21	8	3							1								1	3
15	電気施工管理受験準備講習会	6/26	100	74	15	5	3	1			1									1
16	ICカード取得・登録・電子調達システム	6/26	10	10																
17	県立高校空調工事応募説明会	6/30	99	58	11		13	7	2	1	2			2	2	1				
18	経営研修会「継続雇用制度」案内について	7/5	100	72	15	4	2	1	3	2	1									

協会行事 スケジュール

月	日	曜日	行事	場所
10	13	金	千葉 地区オーナー懇話会	ポートプラザちば
	17	火	東総 "	ホテルリッチタイム
	18	水	東葛 "	プラザヘイアン
	19	木	葛南 "	三井ガーデンホテル
	20	金	南総 "	鴨川グランドホテル
	27	金	普通救命講習会	建設業センター
11	16	木	安全衛生大会 技術講習会	ポートプラザちば ポートプラザちば
平成19年2月			通常総会	

会員消息

代表者変更

(会員)		(新)	(旧)	
共和電気工事(株)	代表取締役	岩田 真	岩田 定幸	18年4月3日
京葉工フ・ディ・ケー(株)	代表取締役	守本 正範	榎谷 端夫	18年6月22日
渡辺電機水道(株)	代表取締役	渡辺 勝	渡辺 孝	18年6月24日

訃報

(会員)						
(有)日本電気商会	代表取締役	小石川 孝	実母	小石川カオル様	享年85歳	平成18年7月3日
昌信電機工事(株)	代表取締役	宍倉 昌信	実母	宍倉 よし 様	享年92歳	平成18年7月7日
キミデン工業(株)	代表取締役	内山 博	実母	内山 はな 様	享年83歳	平成18年7月26日
(株)電洋社	代表取締役	河野 純生	実父	河野 金夫 様	享年94歳	平成18年9月11日
共和電設(株)	代表取締役	處 操	ご本人		享年77歳	平成18年9月17日

会 務 報 告

平成17年6月～9月

6/1	建産連 正会長副会議、理事会	建設業協会会議室	会長
5	空調P J	協会会議室	委員4名
9	電設協 経営企画委員会	電設協会会議室	輪湖常任理事
13	常任理事会 理事会 協会改革P J委員会	協会会議室 " "	常任理事4名 理事10名 委員長、委員5名
14	経営委員会	協会会議室	輪湖委員長、委員6名
15	建産連 総会懇親会	オークラ千葉ホテル	会長、事務局長
16	海匝地域整備センター水防訓練事前打合せ 空調P J	海匝地域整備センター 協会会議室	大嶋委員長、横川方面主任、事務局長 委員4名
17	新風塾	O V T A	
19	道路使用適正化協議会総会	ヴェルシオーネ若潮	事務局長
20	首都圏中央連絡自動車道建設促進県民会議総会 千葉地域整備センター防災打合せ	ニューオータニ幕張 千葉地域整備センター	事務局長 千葉方面主任
21	建設雇用改善推進会議	オークラ千葉	會田副会長、事務局長
22	海匝地域整備センター水防訓練	九十九里海岸堀川浜	大嶋委員長、香取・海匝2班4名、事務局長
23	関東地区協議会	東京電業会館	会長
24	自由社会を守る県民の集い	幕張プリンスホテル	理事10名
26	空調P J	協会会議室	委員4名
28	災害対策委員会	協会会議室	委員長、委員7名
29	空調P J 打合せ	県庁	富田福会長、濱名委員長、事務局長
7/4	空調P J施設見学→空調説明	柏高校→東葛高校	委員4名
5	I Cカード取得・登録・電子調達システム説明会 空調P J→打ち合わせ C C I連絡会議	労働者福祉センター 協会会議室→都内 県庁	会員10名参加 委員長、輪湖、富田委員 事務局長
6	水防打合せ 千葉地域整備センター 旬日本電気商会 通夜	千葉地域整備センター さくら斎場	災害対策委員長、千葉方面主任、事務局長 事務局長
7	千葉県建設業労働災害防止大会	ばるるばらざ	事務局長
10	昌信電機工事㈱ 通夜	典礼会館	事務局長
11	空調P J 常任理事会 協会改革特別P J委員会	協会会議室 協会会議室 "	委員4名 常任理事 委員長、委員4名
13	経営講習会「電子納品運用ガイドライン」 経営委員会	ホテルポートプラザ千葉 協会会議室	委員長、委員7名、会員32名参加 委員長、委員7名
14	千葉県電気協会千葉県支部総会見学会	羽田 (N T T前集合)	事務局長
18	空調P J	協会会議室	委員4名、輪湖常任、五十嵐理事
20	県立高校空調工事応募説明会	ポートプラザ千葉	委員4名、会員46名参加
21	安全衛生委員会	協会会議室	委員長、委員4名
24	空調P J	協会会議室	委員4名、輪湖常任理事、五十嵐理事
25	宮内顧問打合せ	県庁	会長、輪湖常任
26	日本電設工業協会 理事会	グランドパレス	富田副会長
27	水防訓練 千葉地域整備センター 空調P J打合せ	千葉地域整備センター 東電ホームサービス	千葉方面2班6名、担当委員、事務局長 委員長、輪湖・富田委員
28	空調P J打合せ	東電千葉支店	委員長、輪湖・富田委員
29	新風塾	O V T A	
8/2	公益法人制度改革特別セミナー	有楽町マリオン	事務局長
3	協会定款等勉強会 協会改革特別P J委員会	協会会議室 協会会議室	理事11名、顧問2名 委員長、委員5名
4	空調P J 第2回県立高校空調工事説明会	協会会議室 センター3階会議室	委員4名 委員4名、会員30名参加
5	新風塾	O V T A	
7	経営講習会「定年引上、継続雇用制度導入」 経営委員会	ポートプラザちば 協会会議室	会員20名参加 委員長、委員6名
10	県土整備部打合せ(空調P J)	県庁	富田副会長、濱名理事、事務局長
11	兵庫県電業協会視察	協会会議室	渋谷理事、事務局長、兵庫県電業協会2名

22	経営委員会 空調PJ会議(千葉、東総地区)	協会会議室	富田、細矢委員
23	上期監査 経営委員会 IT会議 電設協経営企画委員会	協会会議室 協会会議室 電設協会会議室	會田福会長、渋谷理事、御園生・鈴木監事、事務局 橋本、富田委員 輪湖常任理事
24	協会改革特別PJ委員会	協会会議室	委員長、委員3名
25	第3回県立高校空調工事説明会 経営委員会 空調PJ会議	センター3階会議室 協会会議室	委員8名、会員26名参加 委員長、委員7名
26	新風塾	O V T A	
28	災害対策委員会	協会会議室	委員長、委員5名
29	技術資材委員会	協会会議室	委員長、委員6名
30	cs ツール電子納品作成研修会	勤労者福祉センター	会員25名
9/1	千葉県震災訓練	全県下	全会員
5	総務委員会	協会会議室	委員長、委員3名
7	電設協理事会 PCA ITセミナー	ホテルグランドパレス 飯田橋	会長 土屋
12	常任理事会 協会改革特別PJ委員会 賞金台帳説明会(建産連)	協会会議室 協会会議室 ポートプラザちば	常任理事4名 委員長、委員3名 会員15名
13	㈱電洋社 通夜	市川市(会社)	五十嵐理事
14	電設協経営企画委員会 CCI推進会議	電設協 県庁	輪湖常任理事 事務局長
15	建設雇用改善推進会議	オークラ千葉ホテル	會田、富田副会長、事務局長
16	新風塾	O V T A	
19	空調PJ 千葉東総打合せ 共和電設㈱ 通夜	協会会議室 昭和セレモニー	委員2名、会員4名 五十嵐理事
20	電設協会員大会	札幌	常任理事4名
26	電設協経営企画会議	電設協	輪湖常任理事
27	総務委員会	協会	委員長、委員5名
28	経営委員会 経営委員会空調部会	協会会議室 "	委員長、委員6名 委員長、委員7名

編集後記

電子入札、電子納品と公共の仕事がどんどんと電脳化されています。皆さんのところは準備できていますか。

当社の電子入札に関しては、電子印章を購入し、電脳箱に電子入札用カラクリを転送し、千葉県のお知らせ画面集から千葉県の大型電脳箱に登録し、そして入札をすることができました。しかし、先日の応募型指名競争入札では、応募書類(持参する公募書類に添付する書類で、電子入札画面に入り登録すると手に入る書類)を手に入れるのに3時間以上かかりました。これから電子入札の数は倍増することを考えると心配になります。また、電子入札は、世界通信網を使っているので、ばい菌カラクリや間諜カラクリ等に対する保守管理方法、電脳箱自体の動作中に突然発生する制御不能等に対する保守管理方法などわからないことだらけなのが現状です。電子納品に関しては、県の説明会等に出席したり、自分なりに調べてみると、たとえば「CAD(電子製図カラクリ)について。[dxf、p21](図面作成or表示の拡張子)[OCF検定](電子製図カラクリの検定(期限付き))など制動・性能や制度が理解できないのが現状です。

どなたかわかりやすく説明してくれる人を知りませんか。

新東電設工業㈱ 東内 健史

編集委員(総務委員会)

委員長	渋谷 史郎
副委員長	神定 一雄
委員	荒井 光江
"	東内 健史
"	中山 茂
"	高岡 公代

受注結果報告

平成18年4月～18年8月
(単位：千円)

5/16	東葛飾地域整備センター	我孫子関宿線外県単交通安全対策（二種）工事（照明灯設置）	富士電設工業	3,165
6/1	千葉聾学校	千葉聾学校校舎（教室等）改修電気設備工事	尾高電工	29,300
1	千葉工業高等学校	千葉工業高等学校校舎（管理普通特別教室棟B大規模改造その1）電気設備工事	桜田電設	21,000
20	薬円台高等学校	薬円台高等学校屋内運動場大規模改造電気設備他工事	竹森電設	15,500
20	大原高等学校	大原高等学校屋内運動場大規模改造電気設備他工事	夷隅電工	11,200
20	長狭高等学校	長狭高等学校屋内運動場大規模改造電気設備他工事	目黒アリス	8,100
20	成田北高等学校	成田北高等学校屋内運動場大規模改造電気設備他工事	平野電設	12,200
20	千葉盲学校	千葉盲学校屋内運動場大規模改造電気設備他工事	金子電気工業	11,200
20	佐倉高等学校	佐倉高等学校校舎（本館・東館）改修電気設備工事	佐栄電気	20,200
22	京葉北部建設事務所	（仮称）江戸川浄水場排水場排水池築造に伴う付帯電気設備工事（松戸市栗山・下矢切先）	渡辺電機水道	27,380
27	県土整備部	銚子高等学校（再編）格技場衛生設備工事	東部電気	22,950
27	君津整備事務所	二間塚大堀線街路築造工事（照明灯設置工）	ニチデン工業	14,850
29	県土整備部	君津養護学校校舎（普通特別教室棟）増築・大規模改造電気設備工事	内藤電機	31,000
30	君津幹線道路建設事務所	千葉鴨川線地方道路交付金工事（高谷・道路照明工）	房総電機工業	2,800
7/4	県立磯辺高等学校	非常放送設備改修工事	セイコー電設	9,200
5	県立桜が丘養護学校	普通教室空調設備工事	吉田電設	11,800
5	県立市川養護学校	普通教室空調設備工事	電洋社	8,000
7	総務部	千葉県震度情報ネットワークシステム更新工事（その1）	明星電気	58,500
13	県土整備部	柏の葉公園野球場メインスタンド電気設備工事	工藤電機工業	57,350
13	君津幹線道路建設事務所	国道465号県単道路改良（幹線）工事（更和・道路照明工）	東神電設	5,650
14	県立千葉盲学校	実習室空調設備工事	金子電気工業	8,250
21	県立流山中央高等学校	非常放送設備改修工事	タテミチ電設	7,150
26	県立京葉工業高等学校	構内交換設備改修工事	千葉電建	6,000
28	安房地域整備センター鴨川整備事務所	市原市天津小湊線県単交通安全対策（二種）工事（道路照明灯）	小磯電気工業	1,630
31	千葉地域整備センター	津田沼停車場線外県単交通安全対策工事（道路照明灯）	ナラデン	4,800
8/3	君津地域整備センター木更津港湾事務所	木更津港木更津南部地区県単港湾整備（港建特別）工事（南部地区小船溜り保安施設増設工）	南総電機	6,750
4	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン等設備その1工事（平成18年度）	高橋電設	6,000
8	県水道局福増浄水場	福増浄水場本館電気室第一無停電電源設備修理工事	京葉エフディケー	17,800
16	県警察本部	警察学校道場照明器具交換工事	菱木商会	4,100
28	長生地域整備センター	国道128号外県単交通安全対策工事（道路照明灯）	依屋電気工事	3,410
29	南部漁港事務所	鴨川漁港広域漁港整備（電線移設）工事	島野電気	12,740
9/8	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン等設備（その2）工事（平成18年度）	小池電機	17,950
8	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン等設備（その3）工事（平成18年度）	川島電気設備	13,617
13	県企業庁地域設備部	18年度幕張メッセ施設整備電気設備工事	関電工	77,000
20	千葉工業用水事務所	郡本浄水場屋外照明灯修繕工事	エバラデンキ	2,850
22	香取地域設備センター	八日市場山田線外県単交通安全対策（二種）工事（道路照明）	電研工業	4,150
25	県警察本部	警察学校直流電源装置蓄電池交換工事	昌信電機工事	2,600
26	県土整備部	千葉県聾学校校舎（管理棟）改築電気設備工事	尾高電工	157,105
26	東葛飾地域整備センター柏区画整理事務所	公共つくばエクスプレス沿線設備工事	藤ヶ谷電気設備	13,500
26	東葛飾地域整備センター柏区画整理事務所	地方道路交付金工事（南連絡線照明）	テックナカムラ	9,964